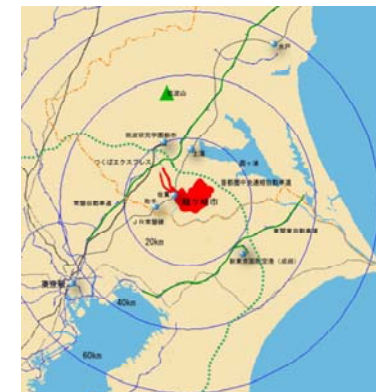


龍ヶ崎市地域公共交通会議

平成18年10月17日設置

概要

市民の交通に対する満足度を向上させる施策や、関東鉄道竜ヶ崎線、路線バス、コミュニティバスなどの連携を強化する施策等を検討し、都市活動を支える利便性の高い、継続可能な市内公共交通網を構築するための施策を調査検討する。



○地域公共交通の現況

- 鉄道は、JR常磐線佐貫駅が市の西端に位置し、佐貫駅と竜ヶ崎駅を結ぶ関東鉄道竜ヶ崎線が運行。
- 路線バスは、佐貫駅とNT地区を結ぶ路線や、竜ヶ崎駅を基点とし周辺市町を結ぶ路線がある。関東鉄道㈱と協調し日中の市内乗降は運賃上限200円。
- コミュニティバスは、公共交通の軸がなかった市街地間を結ぶ循環ルートと、市の縁辺部と循環ルートを結ぶ路線が運行。

○地域公共交通の課題

- 市民アンケートで、公共交通の便が悪いとの意見が多くあります。
- 関東鉄道竜ヶ崎線の利用者が減少しているとともに、竜ヶ崎駅の交通結節機能が低下しています。
- コミュニティバス運行頻度の増加や乗継改善の意見やデマンド交通の要望が寄せられています。

○調査の主な内容

- 市民アンケート調査を行うとともに、公共交通相互の連携施策などを調査検討します。

○地域公共交通総合連携計画の策定

総合的に公共交通の活性化を推進するための基本方針や計画期間などを設定するとともに、具体的な施策を検討します。

龍ヶ崎市内公共交通ネットワーク（平成22年4月1日現在）

